

地域医療構想についての意見

令和元年9月26日、厚生労働省は、公立・公的医療機関等について再編統合等の再検討を求めるとして、全国424の具体的な病院名を公表した。

地域医療構想の推進は必要であり、各自治体立病院も一層の経営改善と機能分化を進めていかなければならないが、地域により公立・公的医療機関等の果たす役割は異なることから、全国一律の基準により分析したデータだけで再編統合を推進することは適切ではなく、地域の住民の不信を招いている。

もとより、少子高齢化が進展する中で、持続可能な医療を提供する体制をつくるため、地方としてももしっかり取り組んでいく所存である。

今後、国は地方の意見を十分に踏まえ、協議を進めるべきだ。

令和元年10月4日

全国知事会社会保障常任委員会委員長 平井 伸治

全国市長会会長 立谷 秀清

全国町村会副会長 椎木 巧